

クビアカツヤカミキリ

の情報提供に御協力下さい

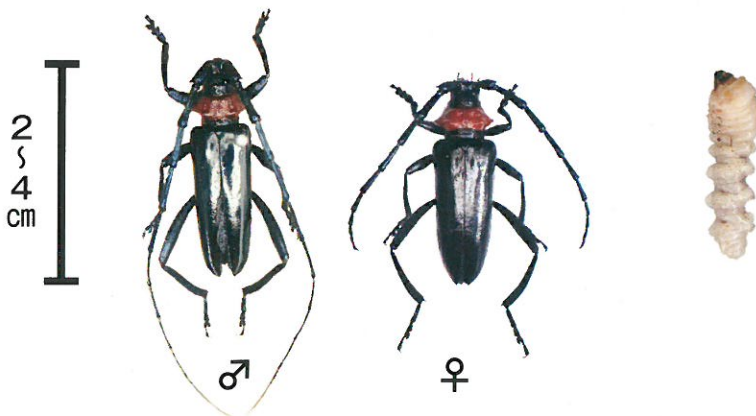
栃木県南西部で**特定外来生物クビアカツヤカミキリ**の被害が拡大しています。幼虫が**モモ、スモモ、ウメ、サクラ**に寄生し、内部を食い荒らすことで、樹木は最終的に**枯れてしまいます**。

さらなる被害の拡大を防ぐために、皆さんからの情報提供が必要です。

写真を参考に成虫やフラス（幼虫のフンと木くず）を見つけた場合には、下記のお問合せ先まで御連絡下さい。

成虫の特徴

- ・ 全体に**光沢のある黒色で、胸部（クビの部分）が赤い**
- ・ 成虫は6月から8月に現れる
- ・ 捕まえると刺激臭を発することがある
- ・ 体長は2～4 cm



成虫

幼虫

クビアカツヤカミキリ（ほぼ実物大）



幼虫が入り込んだ樹木からは、**大量のフラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）**が排出されるので、目印となります。

<お問合せ先>

お住まいの市役所・町役場

栃木県農業環境指導センター防除課

栃木県農政部経営技術課

栃木県環境森林部自然環境課

電話：028-626-3086

電話：028-623-2286

電話：028-623-3207

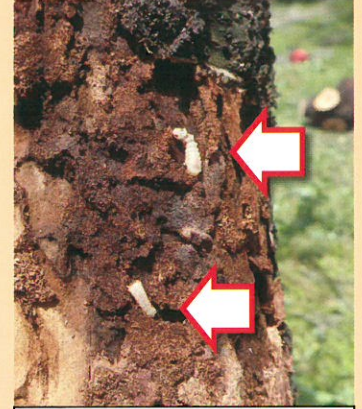
被害例



被害によって枯れてしまったモモ園



幹に開いた成虫の羽化脱出口



樹木内部を食い荒らす幼虫



赤茶色のフラスが株元に積もったサクラ（左）とモモ（右）



うどん状のフラスを幹から排出



地表に落下したフラス

防除に関する詳細は
「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」
をご覧ください。

栃木県 クビアカ 防除対策マニュアル



★クビアカツヤカミキリを見つけたら…

- ・裏面のお問い合わせ先に御連絡の上、発見場所、発見日等をお伝えください。
- ・成虫は見つけたら踏みつぶす等して捕殺してください。

～可能であれば御協力いただきたいこと～

- ・写真を撮影してください。（フラスの拡大写真や株元の様子が見える写真）
- ・木の幹で見つけた場合には、樹種をお知らせください。



特定外来生物

クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定され、**生きたままの運搬や飼育、販売等が禁止**されており、違反した場合には罰則があります。